

令和2年1月29日

十勝障がい者就業・生活支援センターだいち
新 明 所 長 (担当 佐藤 尚美) 様

特定非営利活動法人とち共同作業所
理事長 澤田 誠悦
(公印省略)

『仕事の魅力発見フェス』参加報告

日ごろから大変お世話になっています。また、先日は標記行事へのご案内ありがとうございました。

当事業所からは6名の利用者が参加させていただき、大変有意義な時間を過ごさせていただきました。

調整・準備から当日の対応まで大変なご苦勞であったことと推察いたします。当事業所の参加者全員がこのようなイベントは初体験であり、事前の説明や当日の服装など全てを就労に向けた前段階での体験と受け止め、些かの緊張感を持つての参加でした。

ステージイベントでは場に応じた軽妙な司会進行に感心し、各ブースではそれぞれ担当者の緊張感や熱意も伝わる説明に感動しました。

参加者もそれぞれ真剣に体験に取り組んでおり、初体験のイベントとしては多くの気づきがあったものと思っています。

この機会を与えてくださったすべての関係者のご努力に心からお礼を申し上げます。

つきましては当事業所における今後の対応に資するため、今回のイベント参加者の感想等をまとめました。

今後に向けて些かの参考にでもしていただければ幸いと思い、情報提供させていただきますのでご査収ください。

なお、固有名詞は伏せていますが、情報提供にあたり参加者の同意を得ていることを申し添えます。

就労継続支援B型とち共同作業所
担当者

サービス管理責任者 住友 理愛
職業指導員 久田 幸子

仕事の魅力発見フェス参加しての感想

参加者情報

	年齢	性別	通所年数	仕事経験年数
Aさん	26歳	女	8年7か月	なし
Bさん	26歳	男	5年5か月	正社員（3週間）・アルバイト（2か所で計3週間）
Cさん	29歳	男	5年9か月	アルバイト（2か所で計1か月程度）・A型（2年弱）
Dさん	32歳	男	5年6か月	6か所でアルバイト（計2年程度）
Eさん	31歳	女	1年9か月	正社員（2年6か月）
Gさん	35歳	男	6年4か月	アルバイト（2か所で計1年程度）

【事前の準備】

- ・着て行く服の準備をした（服を探す・試着）。
- ・服装に心配があればこれで大丈夫だろうかと職員に相談した。
- ・仕事の内容を案内の紙で確認してイメージした。
- ・バスの時刻の確認をした。（やっておいたことで精神的に落ち着いて良かった）
- ・持ち物のチェックリストを作った。（やっておいたことで精神的に落ち着いて良かった）
- ・初めての経験で緊張するのが当たり前だと事前に考え、頭の中でシミュレーションをして当日に備えた。
- ・目標は全く立てずに参加した…。
- ・スーツのサイズが合わなかったので購入した。女性のフォーマルな私服を知りたい。

【身だしなみ】

- ・髪を切っておけば良かった。
- ・革靴を履いていけば良かった。
- ・カバンを落ち着いた色にすれば良かった。
- ・普段より清潔で場に合った正式な服装をした。
- ・派手な化粧をしないようにした。
- ・ハンカチ・ティッシュをカバンに入れて用意した。
- ・爪を短く切った。
- ・スーツに青のネクタイを着用した。明るい色・爽やかに見えると感じ、青いネクタイにした。
- ・GHの職員さんや作業所の職員に相談しながら相応しい服装を決めた。
- ・服はスーツ。体験があるためパンツスタイル。スーツに合わせてシャツ・靴・髪型・化粧なども含めて事前にネットで調べ、相応しくなるよう意識した。

【立ち居振る舞い・言葉づかい】

- ・作業所でももちろんそうですが、椅子に座る際は後ろに少しスペースを作って座るように心掛けた。
- ・各企業様のブースに座る際、一言声を添えて座った。
- ・初めて会う企業の方にうまく対応できなかった。黙ってしまう場面があった。

- ・言葉づかいは気を付けたつもりだが、それを相手がどう感じたかはわからない。
- ・姿勢低く、何度も頭を下げた。いつもより丁寧な言葉づかいをした。
- ・イベントが始まる前までは、緊張して落ち着きがなかった。ステージイベントの時もメモを取るのに夢中で話をあまり聴けない場面があった。
- ・言葉遣いは最低限は守れたと思う。
- ・それなりにできていたと思う。
- ・自分ではどうだったかわからないが、ため口を使った場面はない。焦っていたので失礼なことを言っていないかは心配。

【社交性・コミュニケーション】

- ・一番自分には必要なスキルだと今回のフェスに参加させて頂いて感じた。どんな病気を持っていても相手には見せないようにするべきと個人的には思っている。
- ・できるだけはっきりと大きな声で返事をした。また、明るい表情で過ごすようにはしたつもり。
- ・挨拶は欠かさずにできたと思う。商品の陳列作業では、スタッフの方に褒めてもらい、それに対し「ありがとうございます」と言えた。少しは会話もできたと思う。
- ・仕事をうまくこなすということに気を取られてコミュニケーションは全く取れていなかった。もう少しそのようなことに気を配ってもいいと思った。
- ・体験の説明を聞くことに夢中で、コミュニケーションはとれていなかった。
- ・「こんにちは、お願いします」「ありがとうございました」は必ず言うようにした。笑顔にしたかったが、あまりできなかつたと思う。

【積極性】

- ・やるぞという気持ちはあった。ただ、気持ちの面だけで、表情や態度にはあまり出ていなかったと思います。それらを達成するにはもう少し“覇気”があっても良かったと思った。
- ・自分から楽しく各ブースで動けたと思う。
- ・わからないことを聞きに行くことができなかつた。緊張するともっと聞けなくなってしまうことが分かった。
- ・性格上、自分から積極的なタイプではないことは自覚している。なので、他の方から比べたら積極的ではなかつたと思うが、自分なりに疑問に思ったことを聞いてみることに必ずハキハキと大きな声で相手に接することを意識して行った。
- ・積極的にできない場面もあったが、説明をよく聞いてそれに合わせて動くことはできた。
- ・休憩中に体験チケットをもらいに行くと言っていたのにも関わらず、トイレに行っていた。
- ・体験のチケットを積極的にもらいに行けず、職員さんに促されやっと取りに行っていた。
- ・わからないことや疑問なことがあったが、質問できなかつた。
- ・緊張したが、全てのブースのチケットをもらい、全てのブースの体験ができた。
- ・体験に必死で、質問ができなかつた（考えるより、体験に集中していた）。

【企業の方から話を聞いて感じたこと】

- ・各企業の方からお話を聞き、自分に足りないもので大きいものは、無遅刻・無欠勤だと思う。また、報告・連絡・相談（ほうれんそう）はとても大事だと思った。

・健康な人・休まない人・色々なことに気づいてよく動く人・挨拶ができる人・しっかり返事ができる人（何でもはいと言えよというわけではない）が大事と言っており、改めてそうだなと思った。

・自分の知らない世界がこんなにあるのだと思った。各説明を聞いて色々なイメージができた。

・難しい話もあったが、このイベントのために色々と考えて下さったのだなと感じた。たくさんのスライドや日々使っている道具なども見せていただき嬉しかった。そのようなことを用意するのはとても大変なはずだが、実現していただき嬉しかった。

・自分には人前で話すのに必要なコミュニケーション力・語彙力などが足りていないと思ったのでこれから意識していきたいと思った。

・企業の方が、「素直に話を聞き入れられる人は吸収力が違う」と言っていたが、自分はできていないと思ったのでこれから直していこうと思った。

・企業についての詳しい説明は難しく感じた。部署が多く、その分色々な仕事があるかもしれないと思った。

【実際に働いている方からの話を聞いて】

・仕事を一通り覚えたら一人で任されることが多いとのこと。誰も見ていないところでも手を抜かずに仕事をしていることがすごいし立派なことだと思った。

・休まずに仕事ができることは大事だとわかった。自分もこれからも休まずに通い続けたいと思った。

・一生懸命さがすごく伝わってくるお話しだった。自分はこれだけ熱意を持って働けるだろうか…と思った。働いている方たちのような真面目さは自分にはないのでとても尊敬する。

・“やりがい”は重要な事なのだと思う。やりがいがあるからやる気も出てくるのだと思った。仕事を休まずに続けるにあたってとても重要なことなのだと思う。

・一種の仕事でもこんなに責任のある仕事内容がたくさんあるのだと思った。それぞれが責任をもって働いていることが伝わり、自分にはもっと責任感が必要と感じた。

・自分も今まで働いた経験からも、相手の方からお礼の一言があるととてもやりがいを感ずると思った。実際に話を聞いて、皆、やりがいをもち働いていることを知った。

・仕事の中で相手から“ありがとう”と言われることがやりがいを感ずると聞いて、私もそうだなと思った。

・休まないで毎日仕事に来ることは大事だと思った。

・普段行う仕事以外のことにも気づいてやっていると聞き、とても大事なことだと思った。自分も見習いたいなと思った。（雪かき・排水口の掃除）

・皆さん、しっかり仕事をこなしていてすごいと思った。聞いた仕事内容は、私が苦手としているものばかりだった。（清掃・料理・細かい作業）

・向いている人が健康な人・元気な人・体力がある人・細かい作業ができる人など何一つ当てはまらず不安になった。毎日通うのが難しい現状が苦しい。

【仕事体験でうまくいったこと】

・話しをよく聞いてその通りにできた。陳列作業は難しく、まず、工夫（商品を西暦ごとに分ける）をしたことで素早くできた。それを褒めてもらった。

- ・言葉遣いとあいさつと返事は自分の判断ではうまくできたと思う。
- ・説明どおりにできた作業があった（シーツたたみ・目視作業・野菜の計量）
- ・挨拶は気を付けたが、うまくいったかはわからない。

【仕事体験でうまくいかなかったこと】

- ・コミュニケーションが個人的には最重要だと思っているが、それができなかった。笑顔もできず、作業が終わった後の報告もできなかった。
- ・事前にイメージしていたつもりだったが、ごみの分別が難しく、勉強不足であった。
- ・トイレに行っていて休憩時間を過ぎてしまった。
- ・積極性と積極的に会場の状況を判断しながら自主的に動くことができなかった。
- ・作業を終えた時に「終わりました」と報告ができなかった。場所が変わったり、人が変わると緊張してしまい、普段できることができない場面もあった。

【得意だと思った仕事の内容】

- ・シーツをたたむ仕事が素早くきれいにできた。
- ・介護関係の仕事（当日のシーツたたみはうまくできなかったが、興味のある仕事なので毎日練習すれば上達すると思っている。）
- ・盛り付け準備（当日は早く行えばよいとばかり思っていたが、器の向き・柄の向き・水蒸気が出る穴の向きを意識したり、口をつけるところは触らず下の方を持つなどの当然の配慮ができていなかったことに後から気づくことができた）
- ・目視作業とごみの分別作業は練習を積み重ねればできると思った。
- ・日付管理・先出陳列の仕事は自分にもできるかな、と感じた。
- ・パナソニックの部品の組み立て作業に興味を持った。自分は細かい仕事が向いているように思った。
- ・消費期限ごとに並べるのは最初難しかったが、慣れてくると楽しかった。同時に3人始めた中では一番早く終わることができ、全問正解だったので嬉しかった。

【苦手だと思った仕事の内容】

- ・お椀並べ（おぼんにお椀を9個にするのに数えながら並べるのが苦手だった）
- ・ごみの分別作業（普段は燃えるゴミと燃えないゴミにしか分けていないのでわからなかった）
- ・ごみの分別作業（普段自分がやっている分け方と違うことが多くあった）
- ・野菜の軽量（一つまみで量が大分違ってしまうので繊細な仕事だと思った）
- ・部品の組み立て（作業所でのコンセント作業も苦手だった。手が震えてしまいスムーズにできなかった）
- ・目視作業（時間をかけてよく確認したのに間違えが多かった）
- ・商品の日付管理は、日にちを見ながら整理して並べるのが難しく苦手意識を感じた。
- ・シーツをたたむ作業は、普段作業所でたたんでいるサイズより大きくなると難しく感じた。
- ・ごみの分別作業が難しかった。
- ・パナソニックの目視作業と組み立て作業。特に組み立て作業ではバネを2つもなくしてしまった上に時間がかかった。細かい作業は苦手だと感じた。

【現段階で自分ができること（目標）は？】

- ・無遅刻・無欠席は今すぐにでもはじめられる。（受診時は時間が重なり難しいが、受診後に通所するなどの工夫ができる）
- ・シーラーや箱詰め作業の際に、目標時間を設定して達成できるように取り組んでみる。
- ・売店の仕事でテーマをもって取り組む（お客さんに慌てずに対応する・声を大きく出す・商品をきれいに並べる・お金の渡し方を気を付ける）
- ・気配りをもっとできるようになりたい。今までよりも責任感を強く持って仕事をしたいと思った。
- ・アドバイスを素直に聞き入れるようにする。
- ・職員が見ていないところでもしっかり取り組む
- ・大きな声でハキハキと話しができるように頑張る。
- ・休まずに通所を続ける。
- ・わからないことをそのままにしない。
- ・コミュニケーションを上手にとれるように意識したい。これまであまり考えていなかったのでしたっきり取り組みたい。
- ・コミュニケーションカアップのために必要だと思うので、日直をもう一度やってみたい。行事にもできるだけ参加したい。
- ・まずは毎日通所できるようにすること。その次は朝から仕事ができるようにすること。
- ・お茶当番もこなせるようになりたい。
- ・掃除は場所関係なく大切なので作業所の掃除も色々なものをやり丁寧に素早くできるようにしたい。

【その他】

- ・体験のチケットを番号がかぶらないようにもらったが、ブースごとに進み方が違い行くと終わっており、迷惑をかけてしまった。
- ・思っていたよりも体験の時間が短く感じた。次回このような機会があれば一つのブースを集中的に体験できたら自分にとっては更に良い経験となると思った。
- ・色々仕事があり多種多様ですごく勉強になった。それぞれ大変で責任のある仕事だと感じた。
- ・緊張したが、行って良かった。同級生が頑張っている姿をみてすごいなと思った。私も頑張りたい。
- ・このような場を設けていただいたことに関係者の皆さんや作業所の職員の皆さんに感謝。この日がなければ、自分は目標を持たずに病気を言い訳にして大変だと嘆いてばかりの生活をしていたと思う。また、親切にしてくださった皆さん（一緒に行った皆さんも）ありがとうございました。とても嬉しかった。このような機会があれば是非参加してみたいと思った。
- ・今回参加させていただき、障がいを持つ方はたくさんいることを知った。また、障がいがあっても採用して下さる企業がたくさんあることを知れたことがとても良い機会になった。そして常日頃支援してくださっている職員の方に感謝。